



# 平成20年度 学校評価結果について

須賀川市立西袋第二小学校

昨年11月に学校評価アンケートをお願いしました。保護者の皆さま、そして、児童、教職員と西二小にかかわる方々にアンケートに答えていただきました。また、今年度は学校開放週間や授業参観などで学校に来られた地域の方・一般の方にも学校の評価や意見を書いていただけるように、玄関に「来校者アンケート用紙」を設置し、いつでも書いていただくようにしました。

この学校評価は、教育目標を達成するために一年間の教育活動を振り返り、本校のよさや特色、児童の学習面や生活面における成長等を確認し、一層教育活動が充実することを目指して、これからの方向性を明確にするために行ったものです。

皆様から頂きましたご意見を集約しましたので報告します。学校評価のご意見は、校内の学校評価委員会、地域の方が委員になっていただいている学校評議員会において検討し、できるところから改善充実していきます。

それぞれの設問の内容について以下の基準で数値化しました。

4・・・よくあてはまる 3・・・ややあてはまる 2・・・あまりあてはまらない 1・・・まったくあてはまらない

80%を達成ラインと考え、平均数値を3.2と設定し、達成できたかどうかを判断基準とします。その数値を下回る項目について、昨年の数値と比較しながら達成できたか否かを判断するようにします。

数値のみに一喜一憂するのではなく、記述意見も参考にしながら総合的に判断していくようにしました。



## 学校評価アンケート 教職員集計結果 (回答数 本校教職員9人 回収率100%)

項目	評価内容	19年度	20年度		A(4)	B(3)	C(2)	D(1)	無回答	回答
教育課程	1 教育目標が児童・学校・地域の実態に即応しているか。	3.6	4.0	集計	9					9
				%	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	2 教育目標の具現のために、学年・学級経営の目標を具体化し評価している。	3.5	3.7	集計	5	4				9
				%	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0	
	3 教育課程編成にあたり、児童の実態や教師・保護者・地域の願いを反映しているか。	3.4	3.7	集計	5	4				9
				%	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0	
各教科	4 教育課程は、学習指導要領を受け適切に編成されている。	3.8	3.8	集計	7	2				9
				%	77.8	22.2	0.0	0.0	0.0	
	5 日課表は、改善が見られ適切である。	3.6	3.7	集計	6	3				9
				%	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	
	6 各教科において、基礎・基本を明確にした年間指導計画を作成し、適切に実施している。	3.0	3.7	集計	5	4				9
				%	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0	
道徳	7 わかる・できる授業をめざし、教材研究や教材準備をしている。	3.1	3.2	集計	3	5	1			9
				%	33.3	55.6	11.1	0.0	0.0	
	8 問題解決的・体験的な学習を行っている。	3.0	3.1	集計	2	6	1			9
				%	22.2	66.7	11.1	0.0	0.0	
	9 指導法や学習形態の改善、教育機器や教材教具の活用に努めている。	3.1	2.9	集計		8	1			9
			%	0.0	88.9	11.1	0.0	0.0		
特別活動	10 繰り返しの学習や補充・発展的な学習に努める等、個に応じた指導を工夫している。	3.1	3.1	集計	2	6	1			9
				%	22.2	66.7	11.1	0.0	0.0	
	11 観点別評価に照らし合わせた評価を日常的に行い評価を累積し、評定に役立てている。	3.0	3.3	集計	3	6				9
				%	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	
	12 道徳の時間の充実と全教育活動を通じての道徳性の育成に努めている。	2.9	3.1	集計	2	6	1			9
			%	22.2	66.7	11.1	0.0	0.0		
生徒指導	13 学級における指導計画の改善と評価に努めている。	3.0	2.9	集計	1	6	2			9
				%	11.1	66.7	22.2	0.0	0.0	
	14 生き生きと学ぶことができる学級づくりに取り組んでいる。	3.2	3.2	集計	3	5	1			9
			%	33.3	55.6	11.1	0.0	0.0		
生徒指導	15 自主的・実践的に活動する児童会活動・クラブ活動になるように努めている。	3.2	2.8	集計	1	5	3			9
				%	11.1	55.6	33.3	0.0	0.0	
	16 学校行事は精選され、充実している。	3.4	3.1	集計	2	6	1			9
			%	22.2	66.7	11.1	0.0	0.0		
生徒指導	17 全職員による共通理解が図られ、指導体制が整っている。	3.0	3.6	集計	5	4				9
				%	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0	
	18 児童理解に基づく教育相談の実施等、積極的な生徒指導を行っている。	3.5	3.6	集計	5	4				9
			%	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0		
生徒指導	19 児童の問題行動に対して早期に組織的な対応を行っている。	3.3	3.6	集計	5	4				9
				%	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0	

項目		評価内容	19年度	20年度		A(4)	B(3)	C(2)	D(1)	無回答	回答
生徒指導	20	児童の健全育成のため、関係機関、地域、家庭との連携が図られている。	2.9	3.4	集計	4	5				9
					%	44.4	55.6	0.0	0.0	0.0	
総合的な学習の時間	21	児童に生きる力をはぐくみ、地域、学校の実態に即した内容になっている。	3.3	3.2	集計	2	7				9
					%	22.2	77.8	0.0	0.0	0.0	
	22	児童の学習を全教職員で支援する体制が整っている。	3.3	3.1	集計	2	6	1			9
					%	22.2	66.7	11.1	0.0	0.0	
23	専門的な知識を有する人材や地域や保護者の活用が図られている。	3.4	3.3	集計	4	4	1			9	
				%	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0		
24	評価が適切になされ、その成果や今後の課題が明確にされている。	2.8	3.0	集計	2	5	2			9	
				%	22.2	55.6	22.2	0.0	0.0		
保健安全給	25	児童の健康や安全についての配慮を常に行っている。	3.8	3.6	集計	5	4				9
					%	55.6	44.4	0.0	0.0	0.0	
	26	安全教育(保健・給食指導、防災訓練)が計画的に行われている。	3.6	3.6	集計	5	4				9
%					55.6	44.4	0.0	0.0	0.0		
27	事故・事件・災害に対する危機管理体制が整備されている。	3.2	3.3	集計	4	4	1			9	
				%	44.4	44.4	11.1	0.0	0.0		

学校評価アンケート 保護者集計結果 (回答数 本校PTA実数63人 回収率100%)

項目		評価内容	19年度	20年度		A(4)	B(3)	C(2)	D(1)	無回答	回答
学校生活全般	1	子ども達は学校に行くのを楽しみにしている。	3.5	3.5	集計	37	24	1	1		63
					%	58.7	38.1	1.6	1.6	0.0	
	2	子ども達は落ち着いて安心した学校生活を送っている。	3.3	3.4	集計	31	30	1	1		63
					%	49.2	47.6	1.6	1.6	0.0	
3	学校の日課表は子ども達の学習や生活にあった日課表となっている。	3.3	3.3	集計	25	31	7			63	
				%	39.7	49.2	11.1	0.0	0.0		
4	子どもたち一人ひとりの活躍の場が考えられている。	3.1	3.2	集計	22	32	8		1	63	
				%	34.9	50.8	12.7	0.0	1.6		
基礎学力の定着	5	学校は、読み・書き・計算といった基礎的・基本的な学習内容の定着を図っている。	3.4	3.4	集計	27	32	4			63
					%	42.9	50.8	6.3	0.0	0.0	
	6	先生は学力向上へ向け、子ども達の実態に基づいて授業に工夫改善を加える努力をしている。	3.3	3.2	集計	23	31	9			63
					%	36.5	49.2	14.3	0.0	0.0	
7	学校は学習ルールに基づいて、授業を行っている。	3.4	3.4	集計	28	30	5			63	
				%	44.4	47.6	7.9	0.0	0.0		
8	子ども達一人ひとりのよさや持っている力、努力をきちんと評価している。	3.3	3.3	集計	24	32	5	1	1	63	
				%	38.1	50.8	7.9	1.6	1.6		
豊かな心の育成と健康・体力	9	協調性や忍耐力、思いやりや人権などの社会性を身につけさせている。	3.3	3.3	集計	22	34	6	1		63
					%	34.9	54.0	9.5	1.6	0.0	
	10	栽培学習や縦割りによる学習活動などを通じて、友達の良さに気付き、認め合う態度など心の豊かさを育てている。	3.4	3.3	集計	23	35	5			63
					%	36.5	55.6	7.9	0.0	0.0	
	11	命の尊さ、命あるものを大切にする心を育てている。	3.5	3.3	集計	23	35	5			63
					%	36.5	55.6	7.9	0.0	0.0	
12	社会のルールや約束事を守る心を育てている。	3.4	3.1	集計	16	39	8			63	
				%	25.4	61.9	12.7	0.0	0.0		
13	児童会活動・学級会活動などの活動を通して、自主性や実践力を育てている。	3.4	3.3	集計	21	38	4			63	
				%	33.3	60.3	6.3	0.0	0.0		
14	健康(食・保健・衛生)や体力づくりが進められている。	3.4	3.3	集計	24	34	5			63	
				%	38.1	54.0	7.9	0.0	0.0		
特色ある教育活動	15	校内外の自然環境とのふれあいや美化に努めている。	3.7	3.6	集計	38	24	1			63
					%	60.3	38.1	1.6	0.0	0.0	
	16	地域の環境や人的教育力を教育活動に生かしている。	3.5	3.5	集計	32	29	2			63
%					50.8	46.0	3.2	0.0	0.0		
17	環境・福祉・国際理解など、新しい教育課題について学ばせている。	3.2	3.1	集計	17	36	9		1	63	
				%	27.0	57.1	14.3	0.0	1.6		
家庭地域との連携	18	家庭との連携を密にする努力をしている。	3.4	3.2	集計	22	30	10	1		63
					%	34.9	47.6	15.9	1.6	0.0	
19	子ども達のことについて、よく相談に応じている。	3.4	3.2	集計	23	30	8	2		63	
				%	36.5	47.6	12.7	3.2	0.0		

項目		評価内容	19年度	20年度		A(4)	B(3)	C(2)	D(1)	無回答	回答
家庭 地域 との 連携	20	PTA活動や地域行事への参加に協力的である。	3.4	3.2	集計	22	34	6	1		63
					%	34.9	54.0	9.5	1.6	0.0	
	21	保護者や地域と協力し、子ども達の安全に配慮している。	3.5	3.1	集計	22	28	12	1		63
					%	34.9	44.4	19.0	1.6	0.0	
	22	学校の教育活動の様子を保護者や地域へ伝えている。	3.5	3.3	集計	26	29	7		1	63
					%	41.3	46.0	11.1	0.0	1.6	
組織 運営	23	教育目標や教育方針をわかりやすく伝えている。	3.1	3.2	集計	20	38	5			63
					%	31.7	60.3	7.9	0.0	0.0	
	24	緊急時や非常時の対応について明らかにしている。	3.3	3.2	集計	22	34	7			63
					%	34.9	54.0	11.1	0.0	0.0	
	25	子ども達の充実した学習、生活のために学校施設設備の整備に努めている。	3.2	3.3	集計	23	33	7			63
					%	36.5	52.4	11.1	0.0	0.0	

(自由記述欄)

1. 特色ある活動について

よい活動である。  
 少人数で教師の目が行き届き、活動が充実している。  
 いろいろ経験させることで心に豊かさを持たせるにはよい。  
 自然環境にふれあい、他校には見られない活動をしている。  
 全校縦割り班活動で、触れ合う機会がたくさんある。  
 いろいろな人とふれあい、よい勉強になる。  
 地域の人とのかかわりがある。  
 一人ひとりのよいところを見てくれている。  
 自然に触れ合う機会、いろいろな体験活動があるのでよい。  
 学年を問わず一緒に活動することは大変よい。  
 長く続いていて成果が表れている。



2. 西二小のよい点

自然環境と美化に子ども達と教師、学校全体が取り組んでいてすばらしい。  
 少人数なので学校、家庭にまとまりがある。  
 少人数のため子どもたちがいろいろな活動に参加できる。  
 少人数で子ども一人ひとりに責任感がある。  
 学年にかかわらず、教師、子ども、保護者が気軽に話をしている。  
 地域との交流活動の中で、地域の一員であるという認識をさせる活動を取り入れている。  
 子ども、教師、保護者が協力していて、コミュニケーションがよい。  
 学力差を少なくしている。  
 子ども達が自分達の学校をきれいにしていること。



学校評価アンケート 児童集計結果 (回答数 全校生86人 回収率100%)

	評価内容	19年度	20年度		A(4)	B(3)	C(2)	D(1)	無回答	回答
1	わたしは、学校へ行くのが楽しい。	3.4	3.3	集計	48	19	15	4		86
				%	55.8	22.1	17.4	4.7	0.0	
2	私は、友達と仲良くしている。	3.8	3.8	集計	66	17	2	1		86
				%	76.7	19.8	2.3	1.2	0.0	
3	私は、先生、友達、近所の人によくあいさつをすることができる。	3.7	3.6	集計	54	29	3			86
				%	62.8	33.7	3.5	0.0	0.0	
4	わたしは、先生の授業がよくわかり楽しい。	3.6	3.3	集計	53	24	8	1		86
				%	61.6	27.9	9.3	1.2	0.0	
5	先生は、学習でわからないところをわかるように、ていねいに教えてくれる。	3.8	3.7	集計	65	16	5			86
				%	75.6	18.6	5.8	0.0	0.0	
6	先生は、学校の教育目標(または学年の目標)をわかりやすく話してくれる。	3.7	3.6	集計	64	14	7	1		86
				%	74.4	16.3	8.1	1.2	0.0	
7	先生は、私が困った時などに何でも相談にのってくれる。	3.7	3.5	集計	52	25	8	1		86
				%	60.5	29.1	9.3	1.2	0.0	
8	先生は、学校でけんかやいじめがあった時、しっかりと話を聞き、解決するようにしてくれる。	3.8	3.7	集計	68	14	4			86
				%	79.1	16.3	4.7	0.0	0.0	
9	先生は、私が頑張ったことを認めてくれる。	3.8	3.7	集計	65	15	6			86
				%	75.6	17.4	7.0	0.0	0.0	

	評価内容	19年度	20年度		A(4)	B(3)	C(2)	D(1)	無回答	回答
10	先生は、命の大切さや思いやり、社会のルールについてよく話をしてくれる。	3.9	3.7	集計	66	16	3	1		86
				%	76.7	18.6	3.5	1.2	0.0	
11	先生は、やってよいことと悪いことをしっかり教えてくれる。	3.9	3.8	集計	75	9	2			86
				%	87.2	10.5	2.3	0.0	0.0	
12	先生は、地震や火事が起きた時や不審者が来た時などの対応の仕方(避難方法や注意すること)についてわかりやすく教えてくれる。	3.8	3.8	集計	71	13	2			86
				%	82.6	15.1	2.3	0.0	0.0	
13	地域の様子を調べたり、地域の人から学んだりする学習(地域探検・ス・パークリナーン作戦など)は楽しい。	3.7	3.6	集計	60	20	5	1		86
				%	69.8	23.3	5.8	1.2	0.0	
14	畑で野菜を育てたり、花壇で花を育てたりする学習は楽しい。	3.6	3.7	集計	70	10	5	1		86
				%	81.4	11.6	5.8	1.2	0.0	
15	私は、休み時間や放課後など、校庭へ出て元気良く運動している。	3.7	3.6	集計	61	19	6			86
				%	70.9	22.1	7.0	0.0	0.0	
16	学校には、自慢できるよいところがある。	3.7	3.6	集計	62	14	7	3		86
				%	72.1	16.3	8.1	3.5	0.0	
17	学校にある学習道具や器具は、いつも整っている。	3.8	3.6	集計	59	16	11			86
				%	68.6	18.6	12.8	0.0	0.0	
18	私は、家の人に学校であった事をよく話している。	3.2	3.4	集計	48	25	11	2		86
				%	55.8	29.1	12.8	2.3	0.0	

(自由記述欄)

1. 西二小の自慢できるところについて

花壇がきれい。  
 自然(緑)がいっぱいある。  
 えひめAIの実験をしている。  
 学校がきれい。  
 緑化コンクールで入賞している。  
 みんななかよしで、みんな笑顔。  
 草むしりが上手。  
 学校ホームページをやっている。



学校評価アンケート結果に基づいた学校運営の充実・改善

1 保護者アンケートから平均数値が3.2(達成基準80%)に評価の満たない項目についての改善策

項目 評価内容	今年度 平均	改善策等
12 豊かな心の育成と健康・体力 社会のルールや約束事を守る心を育てている。	3.1	今まで実施してきた「地域探検」では、地元で働く人たちの様子や話を伺うことで、勤労観や職業観を育成してきました。今後も地域探検等「心に響く体験学習」を効果的に取り入れ、社会の一員としての自覚を持たせるとともに、道徳の時間を中心に、道徳的实践力を育成していくようにします。
17 特色ある教育活動 環境・福祉・国際理解など、新しい教育課題について学ばせている。	3.1	次年度から新学習指導要領の移行措置に伴い、本校では先行実施で、5,6年生において「外国語活動」を年間25時間程度行います。 文部科学省で作成した「英語ノート」を中心に学習し、コミュニケーション能力を育てていくことを主とした学習です。また、昨年度より食育に力を入れ、アンケートの実施や食育に対する保護者への啓発、児童一人ひとりへの実態に応じた指導、食育カルタの実施などを行っています。 新学習指導要領の23年度完全実施に向けて、低学年で週2時間、中・高学年で週1時間の時数増となりますので、児童の負担にならないことを考慮し、新しい教育課題の導入についても検討していきたいと考えています。
21 家庭・地域との連携 保護者や地域と協力し、子ども達の安全に配慮している。	3.1	過日の学区内の不審者情報の際には、公民館や須賀川警察署と連携し、青色灯火の宣伝カーやスクールガードリーダー、スクールサポーターの方にも集団下校の際、巡視していただきました。 今後とも既存の組織との連携を強化し、児童の安全な登下校に努めていきます。

2 保護者自由記述に対する改善策等について

(1)学力面について	
<p>少人数なので競争心がない。中学校への進学時が心配である。</p> <p>中学校に進学すると他校と一緒に。宿題・自主学習も多くなる。それらを考慮し、指導してほしい。</p> <p>西一小、西中との連携をもっと強化してほしい。</p>	<p>昨年度より小・中連携事業として、中学校の一日入学 中学校英語教師による小学校での英語の授業を実施しています。昨年度からの実施により西一小、西袋中との児童・生徒の交流が図られ、子どもの意識も変わってきています。来年度も継続して実施していきながら、小・中連携を密にした教育活動を展開するよう努めていきます。 また、来年度、公民館主催で西二小児童クラブと西袋児童館の児童同士の交流を計画中です。</p>
<p>他校に比べ学習内容が少ないようである。</p>	<p>本校では、毎年実施している学力テストの結果や日常の学習の様子を含めた学力の実態を十分把握したうえで次年度の教育課程を編成しています。国が定める学習指導要領に基づいて授業を行っているので学習内容は時数も含めて少ないということはありません。</p>
<p>わからない児童を残したりして教えてほしい。</p>	<p>本校では少人数の利点を生かし、授業においては学習形態を工夫して、グループ学習や個別学習をして一人ひとりに応じた指導をしています。 球技、陸上、合奏など特設活動のある時期には放課後の時間を十分確保できないこともありますが、それ以外は指導の時間を確保して子ども達のよりよい理解・習熟に努めています。</p>
<p>宿題を出すのはいいが、間違いやわからないところは親へ聞くより学校で覚えることが大切である。</p>	<p>各学年とも、宿題は学校で学習した内容の復習や練習問題等を出しています。昨年度より配布しています「家庭学習の手引き」でも触れていますが、特に高学年は家庭での学習も大切であると考え、「自学」を学習の一つとして取り組ませていきたいと考えています。ひいてはそのことが中学校進学後の学習習慣の形成へもつながるものと思います。</p>

(2)生活面について	
縦割り班活動はいいが、子ども同士のかかわり方がどうなのかわからない。	縦割り班活動は、子ども同士、上学年児童と下学年児童との交流を通して人間形成の面において非常にプラスとなる面が多いと思います。通学班活動や清掃班活動を見ますと、当然、子ども達だけでは解決できない問題やトラブルが起こることもあります。そのような時には、全てを子ども達に任せるのではなく、通学班会議での登下校指導、清掃班会議での各自の役割分担等に教師が適時かかわり指導しています。また、問題行動が見られた場合には、臨時に班会議を開きすぐ対応しています。
担任以外の先生のかかわりが親密すぎるのでは。	小規模校のよりより指導体制として、本校では全児童を全職員で指導することにしています。これは子どもにとっても同じ指導方針で教師が子どもにかかわっているため、安心感を持つことができるようです。また、不登校傾向のある子どもにも早期にかかわり、悩みを解消するように努めています。
少人数ではよいところを伸ばせるが短所を指摘することも多い。	指導の一環としての「適応指導」です。あくまでも一人ひとりの子どもを伸ばしてあげるための指導として行っています。
健康、体力づくり面の強化を。	今年度の全国体力テストの結果をみると、本校はよい面が多くみられます。なお、落ちている点については、今後の体育の時間だけでなく、学校教育活動全体を通して指導していきます。
(3)行事、特別活動、児童会活動等について	
行事がマンネリにならないように工夫がほしい。	次年度の教育課程を編成するにあたって、全職員による会議で各教育計画の見直しを図っています。本校教職員だけではなく、保護者の皆様からの意見を参考にしながらよりよい教育活動を実践できるようにしていきたいと考えています。今後ともご意見をいただければできることから改善していきたいと考えています。
地域探検は同じ場所なので他にはないのかと思う。	探検場所は子ども達が学習したいところ、内容で決めています。子ども達の意見、考えを大切にしていきたいと考えています。探検場所が広がるよう新しい場所などの情報も提供していきたいと考えています。
保護者の参加が必要な行事が多く、参加者は同じメンバーのようだ。参加協力する人がいなくなると存続が難しいのでは。	本校の特色ある活動として、スーパークリーン作戦や地域探検などの各種教育活動に保護者や地域の方々々に協力いただいています。地域の学校、地域素材の教材化等「開かれた学校」を目指しているのですが、本校の実情として、よりよい教育活動を実践するにあたって児童の安全面を考慮する時、どうしても保護者の皆様の協力なしには行えないということもあります。それぞれの家庭での実情を考えた際、どうしても協力できない方もいらっしゃると思います。今後、協力していただける方が少なくなった時には、活動のあり方は見直しを図らなくてはならない時があると思いますが、お子さんの学習の様子を直に見ることのできる機会としてとらえていただき、今後も協力をいただければと思います。
祖父母参観はできる家庭とできない家庭があるので考慮してほしい。	祖父母参観は、「敬老の日」の一環として実施しておりますが、本校として地域の方々々と子ども達の交流の場としても有用性のある機会としてとらえ実施しております。子ども達のおじいちゃん、おばあちゃんが出席する、しないにかかわらず、日ごろお世話になった方々への感謝の気持ちを表すよい機会としてご理解いただければと思います。
(4)家庭・地域との連携について	
夏休みの花壇の撤水は2人の方がいいのでは。	7月の授業参観の折にもお話ししましたが、撤水に2つの家庭を割り当てることで回数も増えることになってしまいます。できるだけ撤水にかかる時間を減らせるよう心がけていますが、やはりそれでも負担をかけてしまっている点について大変申し訳なく思っています。できるだけ負担を減らせるよう今後も見直しをしていきたいと思っておりますのでご理解ご協力をお願いします。
P T A 奉仕作業は午前6時では子どもには少し早い。	P T A 奉仕作業は、親子のふれあい活動の一つとして取り組んできました。休日の活動とはいえ、家庭によってはお仕事のある方もいるだろうとのことで午前6時開始としてきました。ご意見いただいたことをもとにP T A 活動でもあるので、施設委員会等で協議していきたいと思っております。

(5)本校をよりよいものにする活動について	
時間割に「みんなだいすき」の時間があればいい。	具体的にはどのような内容のものを言われているかわかりませんが、本校は少人数のため子ども同士、子どもと教職員が触れ合う機会が多いと思います。来年度は授業時数増で5校時、6校時が多くなり、新たに時間を確保することは難しいです。
児童主体の活動をやらせて、楽しさや難しさなどを学ばせたい。	今の子どもは全国的に粘り強さやがまんすることに欠ける面が見られます。学校でも行事や特設クラブ等の指導を通して指導に当たっているところです。苦しい時に一歩踏み出すには、家庭での言葉がけも大切だと思います。保護者の皆様のご協力もお願いします。
不審者情報が多くて心配である。放課後、一人で下校になる場合もあるのでそのような時は連絡をお願いしたい。	不審者情報に対しては、市教委、須賀川警察署、「子どもを守る会」「西袋かわいい孫を見守り隊」の協力で対応しております。過日、本校近くの不審者情報の際には公民館とも連携し、青色灯車で街頭放送をし巡回していただきました。下校指導は、生徒指導部で対応を協議し、連絡体制をしいています。複数下校、メール一斉配信、スクールガードリーダー・スクールサポーターへの協力依頼を行っています。また、保護者の方々による車の送迎が可能な場合は担任が連絡を取り合い対応するようにします。
西二小のよさをもっと地域にアピールして児童数増につなげてほしい。	児童の活躍の様子は、ホームページや学校だより、学年だよりで随時発信していますが今後も積極的に継続していきたいと考えています。児童増については、学区制により通学区が定められています。新築や移転がない限り厳しい状況だと思います。なお、児童クラブ開設に伴い、来年度転入児童がある予定です。
(6) P T A 活動の充実について	
P T A 役員の活動がわからない。	役員の方々には仕事と両立させながら時間を見出し、ご協力いただき本当に助けられております。こういった活動が見えにくいということは残念なことだと思います。今後も P T A 活動へ参加しやすいようによさをアピールしていきたいと考えています。
P T A 役員だけでなく、会員一人ひとりが積極的に活動していくことが大切である。 役割をきちんと守る保護者になろうと思う。 役員で参加が少なく、役員でなくても参加が多いと不公平感がある。	学校の教育活動、P T A 活動にいつも協力をいただきありがとうございます。「役員だから参加しないとならない」という考えが先に立つと役員の方の負担が多くなってしまいます。活動に参加できる方ができるところから一つ一つ取り組むことが P T A 活動のよさであり、また、無理なく続けていく上で大切なことだと考えます。学校も役員もみなさんの協力には大変感謝しております。いつもありがとうございます。
花の撒水、飼育当番、親の手を借りずなんとかかならないか。	いつもご協力いただきありがとうございます。本校のよりよい伝統として学校環境緑化活動を15年以上前からずっと続けております。これは地域・学校・保護者の方々が苦労して積み重ねてきた活動(行事)で、親子撒水や飼育当番も以前から継続して行われております。特に親子撒水につきましては、自分達が植えた植物を自分達の手で世話をする点、親子で共に活動するよさ、そして、行き帰りの安全面にも配慮した点など保護者の方々とも相談をし、理解を得ながら続けてきた経緯もあります。今後もこの趣旨・経緯をご理解いただき、ご協力をお願いします。また、教職員も長期休業中は分担して世話をしておりますし、できるだけ保護者の方に迷惑をかけないよう、撒水チューブを拡張するなどの工夫をしております。
P T A 活動に参加させる方策を考える。 P T A 役員に役割を持たせて、責任と参加を促すようにする。	「P T A 活動を充実させたい」「活動に参加してほしい」という前向きのご意見をあたたかく受け止め、どうしていくか P T A 実行委員会で話し合っていきます。

(7)その他	
<p>学校行事を広く知らせ、協力者を募ればよい。</p>	<p>現在、「学校だより」「学年だより」「PTA会報」「学校ホームページ」等で学校行事における子ども達の活動の様子をお知らせしております。また、保護者の方には、ボランティア募集のちらしを配布したり、年度当初、年間の学校行事を配布したりしています。今年も、ミニバスケット、サッカー、陸上に保護者の方の協力があり、子ども達もとても喜んでおりました。来年度も広く協力者を募りたいと思いますので、協力があれば助かります。</p>
<p>ドッジボールの大会があるので学校でもルールを子ども達に教えてほしい。</p>	<p>学校では、学年の発達段階、能力差、施設等により、ルールをその都度アレンジして取り組ませております。最低限の取り決めはありますが、学年によりルールに多少の違いがありますので、その場でルールを確認しそのルールに従って楽しんで活動できることが大切だと考えます。</p>
<p>一生懸命になって子どもを指導してくれる先生とそうでない先生がいる。</p>	<p>役割分担をし、それぞれの立場で積極的に子どもの指導にあたっていますが、今後も役割を再確認し、教職員が協力し、指導に当たっていきたくと思います。</p>
<p>家庭の都合もあるので通学班の編成を検討してほしい。</p>	<p>いろいろな事情や考え方もありますので、ぜひどんなことが遠慮なく相談していただければありがたいです。対応を共に考えていきたくと思います。</p>
<p>児童クラブができて下校時に一人になってしまうことになった。(1年生全員を児童クラブに...とか改善を)</p>	<p>家族の方に途中まで迎えに来ていただくとか、上学年の児童と一緒に帰るとかいろいろ方法が考えられます。通学班の問題として何でもご相談ください。</p>
<p>登校班で遅れてくる子を面倒みてほしい。</p>	<p>通学班会議で対応をしていきます。</p>
<p>英語教育の充実を。</p>	<p>5,6年「外国語活動」を次年度は25時間程度実施を考えています。主に英会話や英語を使ったゲームなどコミュニケーションを中心とした学習です。1~4年については、特色ある教育活動(環境緑化、ボランティア)を中心活動とし、その他の時間でどのくらい国際理解の時間が確保できるか検討中です。</p>
<p>宿泊学習で先生方がおにぎりを作ってくれた。</p>	
<p>校長先生自ら運動したり、育成会ミニバスケットを見に来てくれたりしていることに感謝している。身近に感じうれしい。</p>	
<p>体験学習はとてもよい。「やきいも大会」を来年もぜひ実現してほしい。</p>	
<p>モンスターペアレンツのような人もいなく、学校、保護者、地域の関係がとてもよい。</p>	
<p>子どもは親の鏡である。鏡が健全に成長すればそこに写る子どもも健全に育つと思う。</p>	

## 2 児童自由記述に対する改善策等について

(1)学校をよりよくするために	
休み時間を増やしてほしい。	来年度から5校時授業や6校時授業が増えるので、休み時間を増やすことはむずかしいです。
体育館外トイレを新しくしてほしい。	市につくってもらうように毎年お願いをしています。他の学校でも修繕する場所が多く、予算の関係や修理の順番があるのでなかなかむずかしいです。
秋に「いもに会」をやしてほしい。	今年は、全校で「焼き芋大会」を行いました。来年またやるとしたら、自分達の力で落ち葉を集めたり、焼いたりするのにしたらいいですね。 児童会総会などで相談してみてください。
全校給食をしてほしい。	いいアイデアですね。でも、全員が食べる場所や時間、配ぜんの問題もありむずかしいです。
飼育小屋をきれいにしてほしい。	小さい動物までやさしい気持ちで考えてもらいありがとうございます。飼育委員会で計画的にがんばっています。できないこともあると思いますので、その時はぜひ協力してください。
体育館がすべらないようにしてほしい。	すべらないワックスを塗ることも考えましたが、床が古いためあまり効果がありません。大変ですが、その都度ぬれぞうきんとか置いて対応してください。
学校をきれいにする。	
掃除をしっかりとやる。	
みんな仲良くする。	
エコを推進する。(電気を消す。緑を増やす)	
トイレのスリッパをそろえる。	
元気にあいさつをする。友達を呼び捨てにしない。	

## 3 教職員自由記述

(1)学校をよりよくするために	
学校経営グランドデザインは、具体的な課題が示されており、学級での指導がしやすい。保護者の意見を「ま	
るのみ」ではなく、今年度のような形で学校教育が進むことを期待したい。	
教育課程が明確でわかりやすく作成されている。必要な計画ができていますので指導しやすい。児童にどうかかわってよいかかわりやすく体制づくりされているのでとてもよいと思う。	

「学校評価アンケート結果」「結果に基づく学校運営の充実・改善について」

1月13日(火)に学校評議員会を開催し、今回の学校評価アンケート結果や学校参観者アンケート結果等をもとに、今後の学校運営等について話し合いを持ちました。

学校評価について	
(1)児童アンケート結果から	
<p>項目「学校へ行くのが楽しい」が達成率3.3と80%ラインは超えているが、CとDに記入している児童が19人いるのが気になる。</p> <p>学校だけではなく、家庭の協力も大切である。</p> <p>家庭でのしつけはどうか。</p> <p>学校評価の結果の公開は、どのような方法を考えているのか。</p> <p>学校での子ども達の様子を十分理解していないことが誤解を招くことにもつながるので、今までのように情報を発信していくことはよいことである。</p>	<p>CやDに記入しているのが主に高学年の児童である。小規模学校の実情から、特に高学年では一人何役も役割をこなさないといけないし、人前に出ることが苦手な児童については負担を感じているのではないか。</p> <p>不登校傾向の児童については、早期に対応し解消している。</p> <p>本校教師はベテランが多く、家庭に伝えるべきことは誠実に対応し、理解を得ている。</p> <p>学校に理解のある保護者の方が多い。</p> <p>基本的な生活習慣やしつけが行き届いている家庭が多い。</p> <p>家庭と学校が役割分担を明確にし、それぞれのよさが機能するようにしていきたい。</p> <p>学校だよりで保護者への結果報告、学校ホームページで公表する。また、市教育委員会へ報告し、施設の改善も含め物的、人的な教育環境がさらによくなるように要望していく。</p>
(2)PTA活動について	
<p>PTA活動が活発である。第三者からみても、PTA同士、学校とPTAとの関係がいいように思われる。</p> <p>PTA活動で何をやっているのかわからないという保護者の方がいるので、その方々との感覚のずれがある。</p> <p>アンケートからもPTA活動に疑問を持っている保護者の方が見られる。</p>	<p>学校やPTAの活動の情報をできるだけ発信し、理解が得られるようにしていく。</p> <p>情報を積極的に発信していけば、PTA活動の背景や目的が理解してもらえ、誤解も解けるのではないか。</p>
(3)その他	
<p>学校ホームページはよくできていて、毎日見るのが楽しみである。(今年度 県最優秀校受賞)</p>	<p>これからも子ども達の活動の様子を主に情報を発信していきたい。また、学校にとってホームページだけでなく、「何よりも子どもの生き生きと輝く姿」で伝えていきたいと考えている。</p>

この後、児童クラブの様子を参観していただきました。  
地域の皆さんや保護者の方が待ち望んでいた児童クラブ。児童クラブ指導員の方も熱心にかかわっていただき、何よりも子ども達は児童クラブへ行くことを楽しみにしているようです。